

せせらぎ

No.359



2019年6月

滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

目次

1. 表紙とメッセージ		P.1
2. 私のひとりごと		P.2
3. 5月例会山行案内	【大津ワングル道】	P.3
4. 6月例会山行案内	【京都金毘羅山 Y懸尾根】	P.4
5. 6月例会山行案内	【大峰山脈 行者還岳】	P.5
6. 6月例会山行案内	【夜叉ヶ池岳】	P.7
7. 6月例会山行案内	【生駒山】	P.8
8. 7月例会山行案内	【八ヶ岳縦走 権現山～縞枯山】	P.9
9. 4月例会山行報告	【ブナ清水～国見岳～ハライド】	P.10
10. 5月例会山行報告	【鎌倉山から峰床山】	P.12
11. 4月山行記録		P.15
12. 4月HPアクセスカウント・推移		P.16
13. 4月度定例会議議事録		P.19
14. お知らせ ・ 編集後記		P.21

今後の予定

1. 5月25日(土) 定例会議 19:00～草津市民交流プラザ
2. 5月26日(日) 例会山行 【大津ワングル道】
3. 6月2日(日) 第47回 清掃登山【高室山】
4. 6月9日(日) 例会山行 【ゴーアップ① 京都金毘羅山】
5. 6月16日(日) 例会山行 【行者還岳】
6. 6月23日(日) 例会山行 【夜叉ヶ池岳】
7. 6月30日(日) 例会山行 【生駒山】

表紙からのメッセージ

富士芝桜まつりに行ってきました。



あいにくの空模様で Mt.Fuji との共演は観賞できませんでしたが、花は見頃でした。

富士五湖巡って、浅間神社にお参りして、ピークも良いけど麓も見どころ満載の富士でした。

私のひとりごと

山を始めたきっかけは、何ですか？

どうしてそんなにハマったのですか？

時々、会話中にそんな質問を受けて、いつも答えるのは、子ども達も完全に自立したので、自分の時間を大切にしたいくて、何となく始めたら楽しくて～です。

山を始めて、3年半になりました。湖南岳友会に入会させてもらって9ヶ月です。

いつも、幸運も恵まれて、その時々素晴らしい方々に出会います。

2015年11月、デビュー山は、近江八幡市にある八幡山でした。

全く運動もせず、登山経験も無かった私は、300mに満たない山に登って1週間ものひどい筋肉痛になりました。でもその低山から見た琵琶湖がとても綺麗で感動して、もっといろんな山から琵琶湖が見たい～と始まったのでした。

その4ヶ月後には、残雪の伊吹山に登り、月3回～4回ペースの山行が始まりました。

2016年夏には、立山雄山へ誘ってくださるお友達が現れ、涸沢に連れて行ってくれる方にも出会い、穂高岳山荘まで行きました。六甲山や、金剛山などを歩くグループにもお世話になり、ようやく少し歩けるようになって、鈴鹿山系デビューが2年前、2017年5月でした。

2017年5月木曾駒ヶ岳、2017年夏は、甲斐駒ヶ岳、鹿島槍ヶ岳、2017年冬には北横岳。まさかまさかと思いながら、“ホントに私大丈夫ですか？”と周囲の方に何度も質問を繰り返しながら、アルプスデビューが始まりました。

2018年夏、燕～大天井～常念～蝶ヶ岳縦走、西穂高岳日帰り、赤岳日帰り、そして、2018年9月、湖南岳友会へ入会させて頂き、会長さんに個人山行でお世話になり、初例会が劔岳早月尾根でした。11月には天狗岳テント泊。そしてクライミングも。2019年5月、甲斐駒ヶ岳、雪山テント泊

山を始めて3年半。多くの方に出会い、また幸運に恵まれ、その時々私のペースにお付き合いくださり、ノウハウを教えてください方々にお出会いしてきました。

湖南岳友会に入会させて頂いたことに感謝し、また初例会・劔岳に参加させて頂けた事はこれからもずっと支えになっていく山行となりました。

笑顔で、自分の行きたい山へ行けることを夢として、これからも歩きたいです。

2019年5月定例山行

大津ワングル道～釈迦岳～オトシ湿地帯ルート

暦の上では立夏が過ぎ、そろそろ汗だくの山行になってくる頃でしょうか。すでに多くの方がルートの経験をされていると思いますが、近年はその荒れのために敬遠されがちな大津ワングル道の現状を見たいと思います。イチョウガレのみ急登ですが、そこをやり過ごせば釈迦岳からヤケ山までは展望の良い稜線ハイクが楽しめます。オトシ湿地帯からの下山ルートでは、疲れた体を清流が癒してくれることでしょう。また、時間があるようでしたらマイナスイオンを浴びに楊梅滝にも立ち寄りしたいと思います。

皆さん、梅雨入り前の比良を満喫しませんか。

☆日時 : 2019年5月26日(日) (雨天中止の場合は前日17:00までにメールします)

☆集合場所・時間 : 野洲駅 7:00 米プラザ 7:30 比良駅 8:10

☆行程 山グレ : 2B

野洲駅 7:00 ⇒ 米プラザ 7:30 ⇒ 比良元気村 8:20(車デポ) ⇒ イン谷登山口 8:35 ⇒
釈迦岳 11:30⇒12:00(昼食)⇒ヤケオ山 12:45⇒ヤケ山 13:35⇒寒風峠 14:25⇒涼峠 14:10⇒
比良元気村 15:00～15:30

行動時間 6時間30分

☆持ち物 : 一般登山用具一式

☆申し込み締切 : 5月20(月)までに

☆お知らせ・お願い

- ・ワングル道下見のために案内が遅くなりましたことお詫びいたします。
- ・心配していました通行止めの標識は撤去され、イチョウガレもしっかりした木の根の手がかりがあります。
- ・車出しが可能な方はお知らせください。車の台数が足りない場合は、申し訳ありませんが JR を利用して比良駅へ来てください。申し込みの際には集合場所をお知らせください。

野洲 7:01 → 南草津 7:14 → 山科 7:29 → 湖西線乗り換え 7:35 → 比良 8:09



6月定例山行案内

京都金毘羅山 Y懸尾根（わいけんおね）

教育部と山行企画部が連携して行なう山行「ゴーアップ山行」。
定例会議の学習会で概要とシステムを学び、例会山行で実技講習を実施します。趣旨は山歩きのレベルアップと、山をより深く知り、幅を広げることにあります。
今回はその第一弾、「岩稜バリエーション」です。

【実施日】2019年6月9日（日曜日）

（学習会は5/25の定例会議。出席が山行参加の条件ではありません。）

【集合】野洲駅南口 7時 米プラザ 7時30分

【実技内容】ロープで確保しながら登山靴での岩登り、懸垂下降

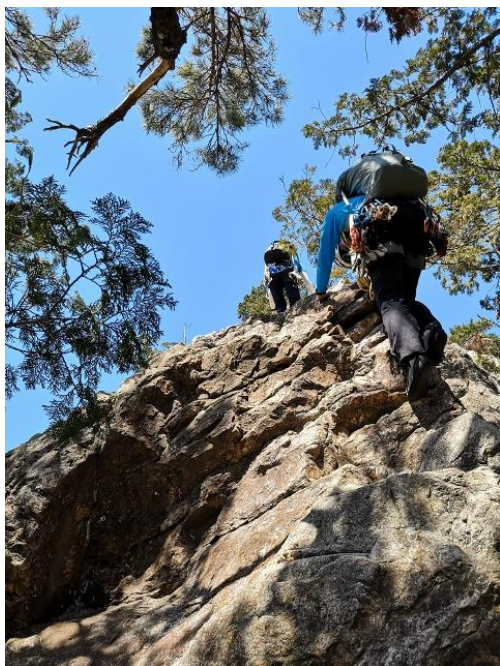
【共同装備】50m ロープ×3

【個人装備】ヘルメット、ハーネス、手袋、日帰り山行装備、お持ちの方は登高器と下降器
安全環付きカラビナ2個（登攀用1 自己確保用1）
スリング2本（登攀用・短1 自己確保用・長1）

【参加表明】期限：6月3日（月曜日）

宛先：CL

- ★ 前半期山行計画では「北尾根」ですが変更します。
- ★ 車を出せる方は参加表明メールに一言添えをお願いします。
- ★ 未経験者と初心者の方が対象ですが、熟達者もご参加ください。
- ★ 極度の高所恐怖症の方、ヘルメットとハーネスをお持ちでない方はご遠慮ください。
（カラビナとスリングはお貸しします）



金毘羅北尾根を登る



Y懸の頭で懸垂下降の練習

大峰山脈 行者還岳

1/2

奈良県の天川村と上北山村にまたがる標高 1,546m の山で
その険しい山容により、役行者を一度は引き返させたという山である
6月には山頂に行く途中に一面にクサタチバナが咲いてその花を觀賞し
山頂に登ります

コースは大川口、小坪谷、行者還トンネル西口、東口、R309線90番
のコースがありますが 今回は国道309号線90番から登ります
一面のクサタチバナが咲いている所を気に入ってもらえることでしょう。

◎日時 **2019年6月16日(日)** (締め切り6月6日20時まで)

(雨天中止の場合のみCLが前日17時までにメールで連絡します)

15日16時の時点で行者還岳天気予報(NET)が16日Cランクがあれば中止
と致します。また9時から18時の間でBランクが有る場合CLが判断いたし
ます。

◎集合場所

JR南草津駅西口ロータリー 6時00分 電車での参加者考慮

(南草津駅西口でCLが待機しています私の車 max5~6名可)

待合場所一か所で駐車し易い西口です、お間違いのないようお願いいたします
また上記以外で待合場所を希望する場合はCLまで(6/6まで)

◎行程 山グレ2B(R309号線90番からのピストンコース)

南草津駅西口から登山口まで

南草津駅西口6時00分→新名神草津田上IC→甲南IC→広域農道・県775/49
壬生野IC名阪国道→7時30分針IC道の駅針テラス(トイレ休憩10分)7時40分
R369→西峠→R166/R370→三茶屋右折 県28(広い道県道通る)→河原屋西左折R169
道の駅杉の湯川上(トイレ休憩10分)R169→R309天川右折→ナメゴ谷絶景P
→国道309/90番登山口9時50分到着(片道約3時間50分)

*参考、新名神料金 休日割引片道ETC500円 一般710円

登山口から下山まで

10時00分90番登山口スタート→10時50分大峰奥駈道分岐(休憩10)11時00分
→11時20分クサタチバナ鑑賞(10分)→12時00分 行者還岳小屋
→12時25分 行者還岳山頂 昼食など(35分)→13時00分出発
→13時25分 行者還小屋13時30分(5分)→14時20分大峰奥駈道分岐(10分)
→14時30分 奥駈道分岐 →15時20分 国道309号線登山口

行動時間、休憩、昼食時間含む 5時間20分

車移動往復時間 7時間40分 (休憩含む) 概算総計時間 約13時間

最終到着時間 南草津西口駅 19時30分着予定

◎個人装備

山行計画書に記載致しますが 一般登山用具一式です

◎マイカーで現地往復ですマイカー提供可能者はその旨をお伝えください

マイカーはザック込みで何人乗車できるかまたは何人乗りかをお伝えください

◎申し込み先着順で受け付けますがマイカー提供数によっては参加

できない方も出てきますのであらかじめご了承ください

◎CLがブログ、感想、会計、記録、写真などの担当者を独自で決めさせていただきます

できますのでご了承ください

ご理解くださいますようお願いいたします

◎申し込み締め切り 6月6日(木) 20時まで CL,SL 両名まで連絡ください

◎その他 高低差 479m 累積標高上り/下り 821m/835m 距離 7Km

YAMAP 登録:大峯奥駈道その2 精算時スムーズにいけるようご協力お願いします



クサタチバナ 2018年6月17日撮影



山頂前の最後の登りと山頂風景

登山口

夜叉ヶ池（1,099M）

岐阜県と福井県の境、三国が岳の北側、周囲は原生林におおわれた標高1,099Mの山頂にある池です。夜叉ゲンゴロウやモリアオガエルが生息し古来より龍神伝説や雨乞いの池として名高い池です。山頂付近に咲き乱れるニッコウキスゲを見にいきませんか。

■日 程

6月23日（日）

■集 合

野洲駅（6：10） →竜王コンビニ（6：25）

■行 程 岐阜県側からピストン

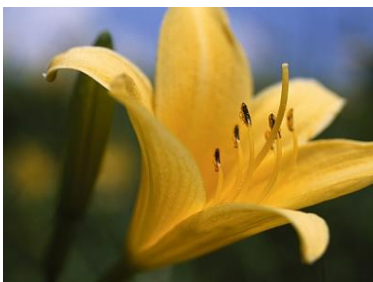
登山口（8：00）⇒夜叉ヶ池（11：00）⇒登山口（14：30）⇒野洲17：00

■装 備

日帰り登山装備 **ガスコンロ持ち込み禁止**

申込み締切り：6月10日（月）

☆参加人数が多く車提供が足りない場合は、参加表明者の先着順とし、乗車定員満席でお断りする場合がありますのでご了承ください



2019年6月例会

生駒山 642m

生駒山は、奈良県と大阪府の県境の和泉山地にある山です。

山頂には大阪府・奈良県の各テレビ局の送信所が設置され、電波塔の山とも呼ばれています。また、山頂に遊園地があり生駒市側からはロープウェイが引かれ、信貴生駒スカイラインを利用すれば車で登ることもできます。

一等三角点は、山頂遊園地（入園料無料）内のミニSLの中にあり賑やかな場所です。

花の山でも知られ、6月下旬から7月初旬には2万5千株30種類の紫陽花が見頃です。

登山道は、生駒市側から8ルート、東大阪市側から9ルートありますが、今回は東大阪市枚岡駅の枚岡神社を抜けて神津嶽コースで山頂へ。帰りは辻子谷コースで石切駅に下山します。



実施月日；2019年6月30日（日） 雨天中止の時は、前日18時までにメールします。

集合場所；京都駅近鉄線改札前 7時45分

交通案内；JR野洲駅（7：13）→草津（7：21）→京都（7：42）新快速姫路行

近鉄京都（8：06）→大和西大寺（8：56）→枚岡（9：21）近鉄奈良線

行程；枚岡駅～枚岡神社～神津嶽～暗峠～生駒山頂～ぬかた園地～辻子谷～石切駅

歩行時間；4時間30分

持ち物；一般登山用具

申し込み締め切り；2019年6月20日（木）

参加申し込みは、CLとSLの両名にメールでお願いします。

例会山行案内

八ヶ岳縦走（権現岳～赤岳～東天狗岳～縞枯山）

2泊3日、小屋泊りで八ヶ岳の南部から北部へ向けて縦走します。蓼科山などの一部を除いて八ヶ岳のほぼ全部を歩きます。前半の南八は岩尾根中心、後半の北八は樹林帯が中心になります。

昨年の9月に計画して中止になった計画と同じです。

集合：7月13日（土）野洲駅 6：10

日程：（コースタイムは昭文社地図の2割増し）

7月13日（土） 野洲駅 6：10＝（車）＝JR小淵沢駅 11時頃＝（タクシー）＝
観音平 11：30頃～（余裕があれば編笠山経由）～青年小屋 15：00頃
（歩行時間3：30程度）

7月14日（日） 青年小屋 5時発～権現岳～キレット小屋～赤岳～横岳～硫黄岳～夏沢峠～
根石岳山荘（泊） 14：30時頃 （歩行時間9：30程度）

7月15日（月・祝） 根石岳山荘 5：00発～東天狗岳～中山峠～白駒池～麦草峠～縞枯山～
ピラタスロープウエー山頂駅 13：30頃＝（ロープウエー）＝山麓駅＝
（バス）＝茅野駅＝（JR）＝JR小淵沢 16時頃＝（車）＝野洲 21時頃
（歩行時間8：30程度）

コースの難易度・体力度：「信州山のグレーディング」（A～E）では、キレット小屋～赤岳が「D」、
青年小屋～キレット小屋、赤岳～硫黄岳が「C」、その他は「B」です。体力度は7です。
体力度は小屋泊2泊3日で、毎日8時間程度歩ける体力です。

参加条件：過去に同様の難易度・体力度のコースを経験した方。それ以外の方は、チェック山行に
参加してください。わからない場合は個別に相談ください。

チェック山行：6月15日（土）雨天の場合は次の土曜日に順延、

コースは六甲山の簡単な岩場のある9時間程度のコース（詳細は別途案内）。

雨でチェック山行ができない場合、参加できない場合は個別に相談してください。

共同装備：補助ロープ、ガス、コンロ、コッフェル、（本来個人装備ですが）ツェルト

個人装備：通常の日帰り装備の他、朝食（お湯を沸かす程度でできるもの、または小屋で弁当を頼
む）、カラビナ、シュリング、ヘルメット（落石の危険があるので、あった方が安心）

申込：

一次の締め切りは6月10日（月） ※小屋の予約の都合上、早くしています。

最終の締切は7月1日（月）とします。その時点で一次申込者のキャンセルはできます。

※ 車提供可能な方は申込時にご連絡ください。車が足りない場合は電車と併用します。

問い合わせ：メールまたは電話



4月例会山行報告

ブナ清水～国見岳（1170m）～ハライド（908m）

1. 実施日 2019年4月21日（日）

2. 参加者 20名

3. 行程

朝明溪谷⑨ 9：10 出発～旧千草街道～ブナ清水 10：40～P1041～きのこ岩～

国見岳 12：40～石門～P1041 13：20～腰越峠～ハライド 14：10～

朝明溪谷⑨ 15：30

4. 報告

朝明溪谷⑨から旧千草街道を通り、根の平峠を目指して歩く。根の平峠の手前を左に曲がり、ブナ清水でコーヒータイム。大きな岩の下から湧き出る清水で淹れるコーヒーの味は格別でした。ブナ清水のブナはまだ芽吹き前、山はまだ冬。

P1041の手前の尾根で昼食。本来なら釈迦ヶ岳が見える展望の地。残念ながら釈迦ヶ岳はガスの中。キノコ岩では奇岩に歓声が上がる。この辺りはアカヤシオが多く、満開であれば、山がピンクに染まる。チラホラと咲いているのではと期待していたが、開花はまだでした。

国見岳にザックをデポし、石門を往復。国見岳からはやっとガスが晴れ、イブネ、クラシ、雨乞い岳を望むことができた。

今日の危険箇所、腰越峠の急な下り、登りも問題なくクリア。ハライドではアカヤシオの花が綺麗に咲いていて、山肌はアカヤシオのピンク色とタムシバの白色に彩られていた。

【感想】

雲が多いわりには暑く、汗だくの山行でした。

でも、お目当てのアカヤシオが見れて嬉しかったです!!

ピンクの可愛い花びらに、癒され疲れもぶっ飛びました。

また、石門やきのこ岩でみんなで盛り上がったのも楽しかったですね。

でも、なんといってもブナ清水の水でいれてもらったコーヒーは、美味しかったです!

一緒にいただいたクッキーも、最高でした。

ありがとうございました。

ガスで眺望はイマイチでしたが、変化に富んだルートで、皆で奇岩に乗ったり、和気藹々とても楽しかったです。

ブナ清水の水でいただいたコーヒーとMちゃんの手作りクッキーも美味しくて、まったり～♪ ごちそうさまでした。

そしてハライドでやっと出会えた、アカヤシオ!! 温かみのあるピンクのかわいい花が、私の疲れた体を癒してくれました。

ブナ清水では湧水を沸かして淹れた美味しいコーヒーと、手作りクッキーで一服させてもらうという粋な計らいに皆さんの顔がほころんでいました。

面白いきのこ岩を見たり、大きな石門の上から鈴鹿の山々を見渡したり、ハライドまでの急な登りと下山の急な下りをアカヤシオに癒されながら頑張ったりと、変化にとんだ楽しいコースでした。

雪解け直ぐに咲くショウジョウバカマをはじめ、ハルリンドウ、タチツボスミレ、タムシバ、アカヤシオ、ミツバツツジ、馬酔木、シキミなどが見られ、心弾ませながら歩きました。パーティのまとまりも大変良かったと思いました。

スタート地点からの少しぱらつく雨とガスで景観の悪い中での山行でしたが、ブナ清水でのコーヒーと〇〇さんの焼いてくださったクッキーが凄く美味しかったです。

途中のきのこ岩ですが、高所恐怖症のためソロで行った時は登っていませんが、今回、サラッと上がれました^^

心配されていたアカヤシオも終盤で見ることができ、何より僕自身が皆さんに迷惑をかけることなく「たぶん」無事に下山できましたこと嬉しく思います。



ハライドで記念撮影



きのこ岩で記念撮影



腰越峠からハライドの急な登り



コーヒータイムとクッキー

鎌倉山から峰床山

■日時 2019年5月2日(祭日) 曇りのち晴れ

■参加者 計4名

しっかりコンパスを合わせよう

■行程

07:00 米プラ集合

07:40 葛川キャンプ場に駐車し出発
「かやぶきの家」対面に登山口

08:45 ブナ平 芽吹きはまだ春浅し

09:40 950m鎌倉山 展望はない

11:20 オグロ坂峠 旧鯖街道と交差す

る峠 小さなお地蔵さんが鎮座し いい雰囲気

11:50 昼食後出発 気持ちいい尾根道を進みます

12:20 970m峰床山 京都2位の標高があります

13:25 八丁平分岐 広大な高層湿原の春はまだまだ

13:40 中村乗越

再び滋賀県に戻り

ます ここが県境です。

ポイルが旨い!

さあ樹林帯を下ります。サクサクと下るはずが
倒木による迂回で道迷いが発生 強引に沢に
下り何とか修正し 正規ルートに合流できた

14:45 二股 橋がない! 飛ぶのは無理! 靴脱ごう!

15:10 葛川小学校 安曇川沿いの道は崩壊で県道歩き

冷たいヨ〜

16:00 葛川キャンプ場駐車場到着



最近山に入るとあちこちで災害後の整備が追い付かないケースが多々ある。

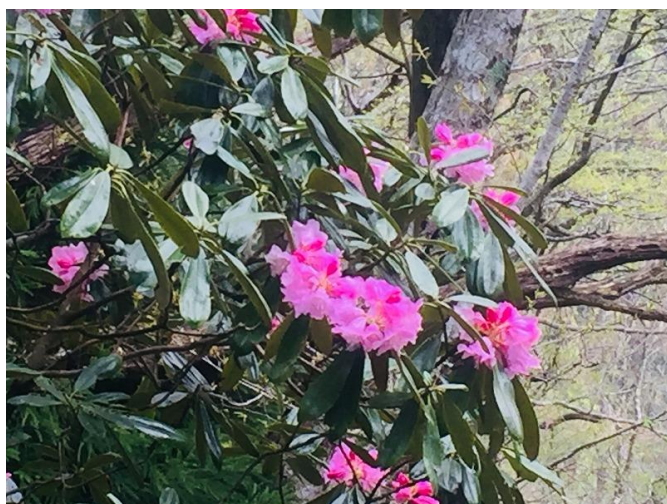
今回も最後峰床山から中村乗越経由で江頭谷に降りたつと以前あった橋がない。

岩伝いの渡渉点を探すも適当な場所がなく、止む無く靴を脱いでジャブジャブと。

また、風水害による倒木も随所にあり、回り道を余儀なくされ道迷いの誘因ともなっている。

対処出来る場合は良いが、特に帰り道でできない場合を考えるとゾツとする。

管轄部署も手が回らないのだろう。事前の情報入手と遭遇した場合の慎重な対処しかないのだろうか。 考えさせられる山行が続く。



石楠花の透ける桃色が鮮やか



ミヤマカタバミ(深山片喰)

いつもついて歩くだけでしたが、先頭を歩き自分でルートを確認し、迷い?!進む難しさ、楽しさ、勉強になる山行でした。

大きくルートを外れての道迷い、その後の皆さんのフォローの早さ、進み方の指導にも感謝です。

鎌倉山～峰床山は静かな山歩きが楽しめる、素朴でとても良いところでした。
個人的には反省点が多々ありましたが、また良い勉強をさせていただきました。
ウイナーご馳走様でした！
いつも楽しい山行になるよう工夫していただき、本当に感謝いたします。

あの江賀谷に下れば OK でも斜面はキワドイ



連休に例会計画のない山岳会は寂しい と 10 連休中間に計画し 7 名の申し込み。
が 雨で急遽翌日に延期し 再度全員に呼びかけるが CL 含め 4 名の参加 寂しい
定例山行となったが まあこんな事もありでしょう と下見なしで出発。
鎌倉山から八丁平への道 尾根道を進むかと思えば一旦谷に下りとなかなか地図
読みが忙しいルート それがおもしろく 私の好きな山域でもある。
しかし 中村乗越からは樹林帯の下り 何の問題もなく二股に出るはず が 倒
木を迂回しルートを見失う と言うか 迂回した事すら忘れそのまま進むという
危険性 それを思い知った山行となった。現在地と軌跡を確認し修正しようとした
が進路は崖 戻る選択肢より先で合流予定の沢に下る事を選び進み無事合流でき
たが そこに到達するまでの危険を顧みると反省点の残る山行となった。

2019年4月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
3/28 ~ 4/1	中山道(鴻巣~日本橋)		4	1	
4/4	京都寺社巡り⑫		3	1	
4/4	三井寺~小関越~大文字山~南禅寺		6		
4/6	鈴鹿山系ブナ清水、国見岳、水晶岳	下見	2		
4/6	藤原岳		1	1	
4/6	鈴鹿山系 藤原岳		1	2	
4/7	第40回 近畿ブロック搬出技術講習会		1	近プロ	○
4/7	吉野山・桜山行	例会	21	3	○
4/13	飛騨山地 猿ヶ馬場山		1	1	○
4/13	葛城・金剛山 金剛山		1		
4/13	鈴鹿 入道ヶ岳		1	1	
4/14	鈴鹿山系・入道ヶ岳		1	1	
4/17	皆子山		8	1	○
4/19 ~ 4/21	北アルプス北部(八方尾根~唐松岳(往復))		2	4	
4/20 ~ 4/21	別山(はくさん)		1	1	
4/20	京都北山・金比羅山(岩登り)		2	5	
4/20	湖南アルプス(笹間ヶ岳、矢筈ヶ岳)		3		○
4/20	音羽山(県連ハイキング 세미나)		2	5	
4/21	鈴鹿山系ブナ清水、国見岳、ハライド	例会	21		○
4/21	比良山系 堂満岳		4		
4/25	金剛山系 金剛山		1	1	○
4/27 ~ 4/28	燕岳(長野県)		2	ツアー	
4/27	比良:蛇谷ヶ峰		2	6	
4/28 ~ 4/29	白馬岳主稜		2		○
4/28	鈴鹿山系鎌ヶ岳		4	1	
4/28	鈴鹿山系(ハライド~国見岳~根の比良峠)		1	2	
4/28	鎌ヶ岳		3		
4/29	金剛山系 金剛山		1		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。